

【事業名】中古電気自動車の残価向上のための保証事業・蓄電池の小型モビリティ転用事業

事業者名：REVortex株式会社
 ヤマハ発動機株式会社
 株式会社エース・オートリース

実施期間：令和7年9月～令和8年2月

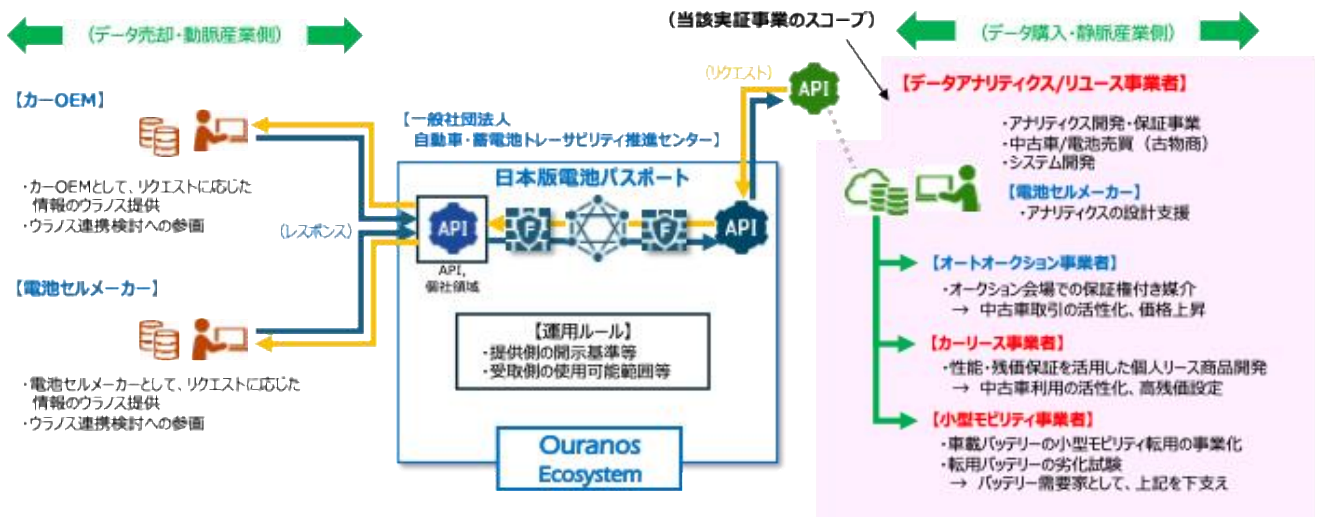
1. 事業の背景・目的

- 蓄電池のサーキュラーエコノミー実現のために、静脈産業（リユース、リサイクル事業者）において、情報分析を前提として、中古EVや車載バッテリー関連の積極的な事業化を促進する必要がある。
- その前提で、動脈産業（カーOEMや電池セルメーカー）と間で必要な“情報”が流通することも合わせて検討を進める。

2. 補助事業の概要

- 複数の静脈商流（業販オートオークション、中古車販売店、リース会社、引取・解体業、リビルドバッテリー需要家）との協業により本格的な事業化フェーズに入るための事業実証、および業務システムの構築し、その際に並行開発される“日本版電池パスポート”との連動も想定するもの。

※API：「Application Programming Interface」の略で、異なるソフトウェアやシステム間で機能やデータを共有するためのインターフェース



結果として、以下を実施・検証した。

- 事業実証として、業販オートオークション、中古車販売店（小売・リース販売）双方で有効性を確認できた。
- リユースバッテリーの劣化検証を実施、想定どおりの結果を導出した。
- 上記事業にかかる業務システムの開発を完了し、利用開始した。